

# 平成26年度事業報告

## 事業の概要

平成26年度事業計画に基づき、香川県・中央団体の支援・指導及び関係諸団体並びに会員との緊密な連携を保ち、次の諸事業を実施し、本県畜産の振興に努めた。

## 《公益目的事業》

### (公1) 畜産の経営支援に関する事業

#### 1. 地域畜産支援指導等体制強化（地方競馬全国協会公募補助事業）

行政の補完業務の円滑な推進を図るとともに、会員及び関係団体との連携を密にして、畜産の担い手育成・確保・増強に向けた体制強化、地域畜産に対する理解醸成等畜産関連公益活動体制の強化、地域団体と連携協調体制の基盤強化及び地域一体型事業モデル等の創出等の事業を実施し、本県畜産経営の安定に努めた。

#### 2. 肉用牛経営安定対策補完事業（地域における肉用牛生産基盤強化等対策事業）

##### （（独）農畜産業振興機構公募補助事業）

地域における肉用牛の生産・改良基盤の育成・強化を図るため、中核的な繁殖経営農家の育成・支援及び離島地域における肉用牛振興により、肉用牛経営安定対策を補完する取組支援を実施した。

区 分	内 容	奨励金 単価	金 額	備 考	
肉用牛生産基盤 強化対策事業	中核的担い手 育成増頭推進	増頭推進 24頭	80,000円又は 100,000円	2,340,000円	香川県 農業協 同組合
地域の特色ある 肉用牛振興対策 事業	離島等子牛流 通活性化	集出荷輸送費 45頭	400円又は 900円	32,000円	

#### 3. 畜産特別資金等推進指導事業（（公社）中央畜産会補助事業）

畜産経営維持緊急支援資金借受農家（1戸）の経営計画達成のための、現地検討会の開催（1回）、支援協議会の開催（1回）、経営内容の調査・分析等を行い、改善上必要な事項について指導を行った。

地区名	資金名	貸付日	貸付金額	償還期間 (据置期間)	備 考
仲多度	緊急支援資金 (養豚)	H22. 5. 31	84,907,000円	15年 (5年)	2年間無利子

#### 4. 畜産リース指導事業

##### 1) 畜産近代化リース指導等事業（（公財）畜産近代化リース協会受託事業）

（公財）畜産近代化リース協会より貸付を受けた施設・機械の巡回調査・指導を行うとともに、リース事業普及会議を開催し、借り受け農家の開拓に努めた。

##### 2) 機構のリース事業（（財）畜産環境整備機構受託事業）

畜産農家等に対し、畜産環境対策に必要な機械・装置や飼養管理等に必要な機械・装置をリース方式で貸し付けるリース事業の効率的な推進を図るため、普及及び整備並びに適正実施等についての指導を行った。

#### 5. 都府県酪農国産粗飼料利用体制強化事業（（公社）中央畜産会補助事業）新

平成26年度に国産粗飼料作物の作付け・利用のための「国産粗飼料等利用体制強化計画」を策定した酪農経営者に対し、事務委託先2団体（香川県農業協同組合、西讃酪農農業協同組合）の協力を得て、乳用経産牛の飼養頭数に応じて国産粗飼料等利用体制強化奨励金を交付し、もって、国産粗飼料の作付け・利用を図った。

また、事業の円滑な実施を図るため、推進会議の開催、調査指導及び取りまとめ等を行った

国産粗飼料等利用体制強化奨励金交付状況

戸数	頭数	交付額
55戸	2,157頭	13,157,700円

#### 6. 酪農生産基盤維持緊急支援事業（（公社）中央畜産会受託事業）新

酪農経営は、耕畜連携による地域農業への関与、経営内及び関連産業での雇用創出など、地域経済全体でも重要な役割を占めている。その維持・拡大は喫緊の課題であり、その対策として、県内の新規就農者・後継者の研修を通じて、ネットワーク構築や交流により、経営上の課題等を克服し、地域に定着した酪農の担い手養成の支援のため担い手経営向上支援事業を行った。

#### 7. 国産畜産物安心確保等支援事業（（公社）中央畜産会受託事業）新

新たな家畜改良増殖目標の作成に向けて、県内の家畜の飼養戸数及び飼養頭数を把握するため、乳用牛・肉用牛・豚・めん羊・山羊・馬・小動物・実験動物の飼養頭数及び飼養戸数を調査するため、快適性に配慮した家畜の飼養管理推進事業を行った。

#### 8. 畜産経営技術高度化促進事業（独自事業）

高度化する生産・経営技術に対応した支援指導を行うため、支援指導体制を整備

し、畜産経営をめぐる情勢の変化に対応しうる経営感覚に優れた生産性の高い畜産経営体の育成を図るため畜産経営技術の支援指導、インターネットによる県内畜産経営関係情報の提供を行い、本県畜産の発展に努めた。

区 分	内 容
畜産経営技術の個別支援指導	10 事例
畜産経営関係情報のデータベース化	ホームページ「かがわ畜産ひろば」の運用、情報の収集・蓄積

## 9. 畜産関係団体調整機能強化事業（（公社）中央畜産会受託事業）

県行政と緊密な連携のもと厳しい畜産環境に対処するため、畜産関係団体と連携し、県内畜産の活性化を図った。

- (1) 畜産関係団体の機能強化のため、関係団体による讃岐牛等枝肉共励会に協賛した。
- (2) 畜産生産者の相互連携と体制強化のため、肉牛・酪農関係団体等による讃岐畜産仲間づくり発表大会（発表 4 事例）を開催した。
- (3) 畜産女性のグループ化を進め、讃岐畜産女性の会を開催するほか、第 14 回讃岐畜産女性の会牛枝肉展示共励会を坂出食肉卸売市場において開催した。

また、さぬきうまいもんまつり「食の大博覧会 2014」に協力し、畜産物の展示・試食・販売を通じ、畜産に求められる消費者ニーズの把握に努めた。

## 10. 畜産関係団体運営支援事業（香川県養鶏協会・香川県養豚協会受託事業）

香川県養鶏協会・香川県養豚協会からの事務局業務を受託、実施した。

### <廃止事業>

#### 1. 地域未活用資源飼料化確立支援事業（国公募補助事業）

公募不採択のため事業中止

## （公 2）畜産の価格差補填に関する事業

### 1. 肉用子牛生産者補給金制度（基金事業、（独）農畜産業振興機構補助事業、香川県助成事業）

#### (1) 肉用子牛価格安定事業

牛肉の輸入情勢の変化が肉用子牛の価格等におよぼす影響に対処するため、肉用子牛の価格が保証基準価格を下回った場合に生産者補給金を交付し、肉用子牛生産の安定等を図る制度で、平成 26 年度は、第 5 業務対象年間(22 年度～26 年度)の 5 年目として事業を実施した。

①平成 26 年度生産者積立金造成状況

(単位：頭、円)

品種区分	契約頭数	積立単価	積立所要額	負担区分		
				生産者(1/4)	香川県(1/4)	農畜産業振興機構(1/2)
黒毛和種	983	2,200	2,162,600	540,650	540,650	1,081,300
その他の肉専用種	0	24,400	0	0	0	0
乳用種	502	12,700	6,375,400	1,593,850	1,593,850	3,187,700
交雑種	5,070	5,000	25,350,000	6,337,500	6,337,500	12,675,000
合計	6,555	—	33,888,000	8,472,000	8,472,000	16,944,000

②平成 26 年度保証基準価格及び合理化目標価格並びに平均売買価格 (単位：円)

区分	品種区分	黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種
保証基準価格		329,000	215,000	128,000	195,000
合理化目標価格		275,000	145,000	87,000	143,000
平成 25 年度第 4 四半期		542,500	278,800	153,500	322,500
平成 26 年度第 1 四半期		558,400	301,800	145,600	299,300
平成 26 年度第 2 四半期		556,100	240,700	140,900	302,900
平成 26 年度第 3 四半期		591,300	377,700	159,500	346,000

③平成 26 年度生産者補給金交付状況

(単位：頭、円)

区分		黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	合計
交付頭数		0	0	0	0	0
交付金額	補給交付金	0	0	0	0	0
	生産者積立金	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0

(2) 肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業

事務委託先 2 団体（香川県農業協同組合、一般社団法人香川県配合飼料価格安定基金協会）の協力を得て、肉用子牛生産者補給金の交付事務処理の効率化を図った。

また、事業の円滑な実施を図るため、推進会議の開催、普及啓発、調査指導及び現地調査等を行った。

2. 肉用牛繁殖経営支援事業（(独) 農畜産業振興機構補助事業）

(1) 肉用牛繁殖経営支援事業

肉用子牛生産者補給金制度を補完し、子牛価格が家族労働費の 8 割水準を下回っ

た場合に差額の一部を補填することにより繁殖経営の所得を確保して、肉用牛繁殖経営基盤の安定を図る事業であるが、平成 26 年度については、交付実績はなかった。

肉用牛繁殖経営支援交付金交付状況 (単位：頭、円)

区 分	黒毛和種	その他の肉専用種	合 計
発動基準	420,000	280,000	—
交付頭数	0	0	0
交付金額	0	0	0

## (2) 肉用牛繁殖経営支援地域推進事業

(独)農畜産業振興機構及び香川県並びに事務委託先 2 団体(香川県農業協同組合、一般社団法人香川県配合飼料価格安定基金協会)の協力を得て、事業の円滑な推進を図るため事業内容の周知及び、推進会議の開催、普及啓発等を行った。

## 3. 肉用牛肥育経営安定特別対策事業(基金事業、(独)農畜産業振興機構公募補助事業、香川県助成事業)

### (1) 肥育牛補填金交付対策

肉用牛肥育経営の安定を図ることを目的に、四半期ごとの肥育牛 1 頭当たりの粗収益(全国平均)が生産費(全国平均)を下回った場合に、生産者の抛出と県及び農畜産業振興機構の助成により造成した肥育安定基金から、肥育牛 1 頭当たりの粗収益と生産費との差額の 8 割を肥育牛補填金として交付した。

平成 26 年度は、第 2 業務対象年間(平成 25 年度～27 年度)の 2 年目として事業を実施し、下表のとおり契約生産者に対し補填金を交付した。

なお、牛肉・稲わらからの暫定規制値等を超えるセシウム検出に関する緊急対応策のうち、肥育経営の支援対策として、平成 23 年度第 2 四半期より四半期補填を毎月補填で行っている。

平成 25 年度事業(平成 26 年 2 月～3 月)

①肥育安定基金造成状況 (単位：頭、円)

品種区分	積立頭数	積立単価	積立所要額	負担区分		
				生産者	香川県	農畜産業振興機構
肉専用種	471	72,000	33,912,000	8,308,440	169,560	25,434,000
交雑種	695	120,000	83,400,000	20,433,000	417,000	62,550,000
乳用種	201	100,000	20,100,000	4,924,500	100,500	15,075,000
計	1,367	—	137,412,000	33,665,940	687,060	103,059,000

②肥育牛補填金交付状況

(単位：頭、円)

区 分	肉専用種	交雑種	乳用種	計
頭 数	0	1,003	162	1,165
金 額	0	54,661,200	9,188,000	63,849,200

平成 26 年度事業（平成 26 年 4 月～平成 27 年 1 月）

①肥育安定基金造成状況

(単位：頭、円)

品種 区分	積立 頭数	積立 単価	積 立 所要額	負 担 区 分		
				生産者	香川県	農畜産業 振興機構
肉専用種	2,256	72,000	162,432,000	39,795,840	812,160	121,824,000
交雑種	4,083	120,000	489,960,000	120,040,200	2,449,800	367,470,000
乳用種	757	80,000	60,560,000	14,837,200	302,800	45,420,000
計	7,096	—	712,952,000	174,673,240	3,564,760	534,714,000

②肥育牛補填金交付状況

(単位：頭、円)

区 分	肉専用種	交雑種	乳用種	計
頭 数	795	4,132	1860	5,787
金 額	7,856,100	181,559,700	43,746,200	233,162,000

(2) 肥育経営安定推進

本事業の推進、個体登録・販売申出、積立金納入、肥育牛補填金交付業務等について事務委託先 2 団体（香川県農業協同組合、一般社団法人香川県配合飼料価格安定基金協会）の協力を得て推進を行った。

4. 養豚経営安定対策事業（(独) 農畜産業振興機構公募受託事業、生産者受託事業）

県内の養豚事業者等に対して、全国会議の資料送付等による事業内容の周知、及び事業継続参加のための書類作成支援等を行った。

(公 3) 家畜の生産衛生に関する事業

1. 家畜生産農場衛生推進事業

県下における家畜伝染性疾病の流行防止のため、畜産農場における家畜疾病の清浄化への組織的な取り組みの支援や指定する獣医師による予防接種を実施した。

1) 家畜生産農場清浄化支援対策事業（国公募補助事業、独自事業）

生産農場における疾病の清浄化及び発生予防・流行防止のため、ワクチン接種推進に係る策定会議を開催し接種計画等を策定するとともに、吸血昆虫媒介疾病によ

るワクチン接種の推進や家畜防疫の実施のための経費助成等を行った。

- (1) ヨーネ病早期清浄化のための検討会 1回 参集人員 6名
- (2) ヨーネ病早期清浄化のための防疫推進講習会 1回 参集人員 62名
- (3) 農場飼養衛生管理強化対策事業に係る検討会 1回 参集人員 12名
- (4) ワクチン接種計画策定会議 1回 参集人員 8名
- (5) 事業推進会議 1回 参集人員 12名
- (6) 農場飼養衛生管理強化のための農場指導 (牛 10 農場)
- (7) 疾病流行防止支援対策事業 (単位：頭)

区分	計画頭数	実施頭数			実施率 (%)
		東部	西部	計	
牛 牛異常産三種混合	4,500	2,353	1,828	4,181	93

## 2) 農場 HACCP 認証普及推進支援対策事業 ((公社)中央畜産会受託事業)

農場 HACCP の構築に取り組む農場 (酪農 1 戸、養豚 1 戸) に対して、農場 HACCP 認証基準に基づき専門家による農場 HACCP の構築指導を行い、県内の農場 HACCP 取組の中核となる農家への支援を行った。

## 3) 地域自衛防疫強化特別対策事業 (家畜衛生対策推進協議会受託事業)

県内伝染病発生時の対応等を支援するため、畜産農家での初動防疫活動の有効な方策、特定疾病発生・拡大防止に関する検討等を行うとともに、生産者段階での防疫演習等の実施、特定疾病 (牛白血病) 拡大防止に必要な衛生管理対策をモデル農場で行い、生産現場における家畜防疫体制を強化をすることにより、伝染性疾病の発生予防など防疫措置の徹底に努めた。

### (1) 地域自衛防疫強化推進対策

地域自衛防疫強化推進対策会議 2回 参集人員 52名

### (2) 早期緊急自衛防疫対策

口蹄疫防疫演習 (I) (実地演習) 参集人員 31名

口蹄疫防疫演習 (II) (実地演習) 参集人員 24名

### (3) 特定疾病拡大防止支援対策 (1 集団 2 農場)

牛白血病抗体検査 176頭

防虫ネット設置 1農場

## 4) 馬インフルエンザ等防疫強化特別対策事業 ((公社)中央畜産会受託事業)

馬ワクチン接種等地域推進対策検討会を開催し、乗用馬等の馬インフルエンザワクチン接種の推進並びに馬伝染性貧血の清浄性確保のため、清浄性確認調査を実施した。

### (1) 馬防疫強化地域推進対策事業

馬ワクチン接種等地域推進対策検討会の開催 1回 参集人員 6名

(2)馬インフルエンザワクチン接種推進事業

ワクチン接種頭数 43頭

(3)在来馬等馬伝染性貧血清浄化推進事業

在来馬等飼養・衛生状況実態調査 1か所

#### 5)野生獣衛生体制整備緊急対策事業（家畜衛生対策推進協議会受託事業）

野生獣被害低減対策を支援するため、県内の家畜衛生関係者等を中心とした畜産分野での情報発信体制を構築・整備するとともに、野生獣に係る衛生実態の調査等を行った。

野生獣衛生地域対策推進モデル事業

(1)地域衛生技術連絡協議会の開催 3回 参集人員 35名

(2)野生獣の衛生実態等調査 シカ 10頭、イノシシ 10頭

(3)調査対象 ①解剖検査、②内部寄生虫、③外部寄生虫、④病原性大腸菌 0157

#### 6)特定疾病防止事業（独自事業）

牛・豚の各種疾病（牛コロナウイルス・牛ヘモフィルス・牛大腸菌性下痢症、豚丹毒・日本脳炎・豚パルボ等）の発生予防のため、指定獣医師により予防接種を実施した。

(単位：頭)

区分	計画頭数	実施頭数			実施率 (%)	
		東部	西部	計		
豚	豚丹毒	3,700	104	3,811	3,915	106
	日本脳炎	1,590	1	1,381	1,382	87
	日本脳炎・豚パルボ混合	110	0	103	103	94
	日脳・パルボ・ゲタ	1,350	24	1,312	1,336	99
	TGE・PED混合	700	22	800	822	117
牛	牛イバラキ病	800	609	226	835	104
	牛流行熱・イバラキ病	20	0	0	0	-
	牛IBR	0	4	4	8	-
	牛五種混合	1,590	1,294	487	1,781	112
	牛六種混合	0	0	5	5	-
	牛ヘモフィルス	350	411	15	426	122
	牛大腸菌性下痢症	100	40	52	92	92
	牛コロナウイルス感染症	1,400	678	624	1,302	93
	牛下痢五種混合	400	260	245	505	126
	牛マンヘミア・ヘモリチカ	120	83	50	133	111
	牛クロストリジウム・ボツリヌス感染症	80	444	88	532	665



### 指定獣医師の指定

区 分	指定人数
公益社団法人 香川県獣医師会	5名
香川県農業共済組合	24名
計	29名

### 2. 死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業（国公募補助事業）

死亡牛の円滑な処理及びBSE検査を推進して、BSEに対する不安を払拭するため、県内で死亡した牛の所有者に対し処理経費助成等を行った。

区 分	内 容
死亡牛緊急検査処理円滑化推進協議会	1回 参集人員 18名
死亡牛検査処理安定化対策	処理頭数 309頭

### 3. 家畜防疫互助基金支援事業（（独）農畜産業振興機構補助事業）

口蹄疫、豚コレラ等が発生した場合に備え、発生時の経済的損失を互助補償する互助基金の仕組み等について、周知、参加促進を図った。平成26年度は、事業実施期間（平成24年度～26年度）の3年目として事業を実施した。

#### 生産者積立金造成状況

（単位：戸、頭、円）

区 分	家畜の種類	契約戸数	契約頭数	生産者	
				積立金単価	積立金計
牛	乳牛（24ヶ月齢以上）	263	4,800	260	1,248,000
	乳牛（24ヶ月齢未満）		764	130	99,320
	肉専用種繁殖雌牛（24ヶ月齢以上）		1,261	260	327,860
	肉専用種繁殖雌牛（24ヶ月齢未満） 及び肉専用種肥育牛		6,058	195	1,181,310
	肉専用種と乳用種の交雑種肥育牛		9,855	130	1,281,150
	乳用種肥育牛		1,653	130	214,890
	合 計		286	55,316	—
豚	繁殖用種豚（雌）	23	3,688	120	442,560
	繁殖用種豚（雄）		213	240	51,120
	肥育豚（21日齢以上）		27,024	40	1,080,960

## （公4）畜産及び畜産物の普及啓発に関する事業

### 1. 讃岐三畜銘柄確立総合対策事業（讃岐三畜銘柄化推進協議会補助事業）

讃岐三畜（讃岐牛、讃岐夢豚、讃岐コーチン）の銘柄確立を一体的・効率的に推

進するため、推進協議会を開催して讃岐三畜販売促進のための企画調整等を行い、県内外におけるイベントへの参加、消費者懇談会、料理教室の開催、ホームページを活用した讃岐牛生産農家情報の開示などに取り組み、県産特産畜産物として認知度を高めるとともに、流通消費拡大に努めた。

また、讃岐牛・オリーブ牛の生産・販売体制を構築するとともに、海外への輸出にも着手し、今後の生産販売の基礎確立に努めた。

## 2. 牛乳乳製品消費促進事業（独自事業）

牛乳乳製品の消費促進のため、「ミルクメッセ in かがわ 2014」のイベント開催、「高松食と農のフェスタ 2014」での牛乳・乳製品消費啓発、牛乳・乳製品消費啓発パンフレットの配布、ミルクドリンクのレシピ紹介及び試飲等を実施した。

実施回数	イベント名	実施場所
1回	さぬきうまいもんまつり 「食の大博覧会 2014」	高松市 サンメッセ香川 大展示場

## 3. 学校給食用牛乳等供給推進事業（国公募補助事業）

安全で品質の高い国内産牛乳を学校給食用に年間を通じて計画的かつ効率的に供給することを推進するとともに、学校給食における乳製品の供給を推進する。

### (1) 供給円滑化推進事業

学校給食用牛乳の供給についての共通認識等を醸成し、地域の特性を踏まえた供給の効率化を推進するため、推進会議等を開催した。

区分	回数
学校給食用牛乳等供給推進会議	2回
学校給食用牛乳等供給推進会議による実態調査	1回

### (2) 学校給食用牛乳安定需要確保対策事業

学校給食用牛乳の安定的な需要の確保、保護者負担額の軽減を図るため、不利な供給条件に基づく掛り増しとなる経費相当額の一部について、供給数量に応じ供給業者に交付した。

供給本数	対象地区
4,950,161本	綾歌郡、丸亀市（第1区域、第2区域）、土庄町、直島町、小豆島町、三木町、仲多度郡、善通寺市

### (3) 牛乳・乳製品利用拡大推進事業（発酵乳等による生乳需要拡大）

学校給食における乳製品の供給を推進するため、牛乳に加えて提供される発酵乳及びチーズを対象として、供給数量に応じて学校の設置者等に交付した。

供給個数			対 象 地 区
発酵乳	チーズ	合 計	
162,073 個	18,083 個	180,156 個	さぬき市、丸亀市、坂出市、宇多津町

## 《収益事業等》

### (他 1) 生乳(原料牛乳)の検査に関する事業

#### 1. 生乳検査事業

酪農経営の安定と生乳の品質改善等のため、畜産農家の依頼による生乳の成分、品質などの検査を実施した。

#### 2. 生乳検査受託事業（四国生乳販売農業協同組合連合会受託事業）

四国生乳販売農業協同組合連合会の委託を受けて生乳検査を実施した。

検査件数は 175,641 件で前年比 97.1%であった。項目別検査の前年比は配分検査 92.2%、牛群検査 90.3%、依頼検査 168.8%であった。

四国四県の項目別検査件数（参考）

（単位：検体数）

区 分	26 年度					25 年度
	香川県	徳島県	愛媛県	高知県	4 県合計	
配分検査	4,854	6,309	8,272	3,324	22,759	24,673
牛群検査	20,806	22,139	52,494	32,043	127,482	141,165
依頼検査	19,533	4,910	596	361	25,400	15,046
合 計	45,193	33,358	61,362	35,728	175,641	180,884

### (他 2) その他畜産振興に関する事業

- 1 会員である市・町及び農業協同組合等の開催する畜産共進会・肉牛枝肉共励会・乳質改善共励会等に協賛し、賞状・賞品を提供した。
- 2 畜産指導機関と連携して畜産振興に関する技術の普及に努めた。
- 3 畜産経営技術等に関する指導資料を定期的に会員・畜産関係団体等に配布し、畜産情勢・新技術等に関する情報の提供を行った。